

漁船海難隻数 (速報値)	
衝突	4
乗揚	3
転覆	2
浸水	0
推進器障害	1
舵障害	0
機関故障	1
火災	0
爆発	0
行方不明	0
運航阻害	1
安全阻害	0
その他	1
合計13隻	
県別 (内訳)	
山口県	2
福岡県	4
佐賀県	0
長崎県	3
大分県	4

漁船人身事故者数	
負傷	1
病気	1
海中転落	1
その他	0
合計3名	

各態勢時における措置

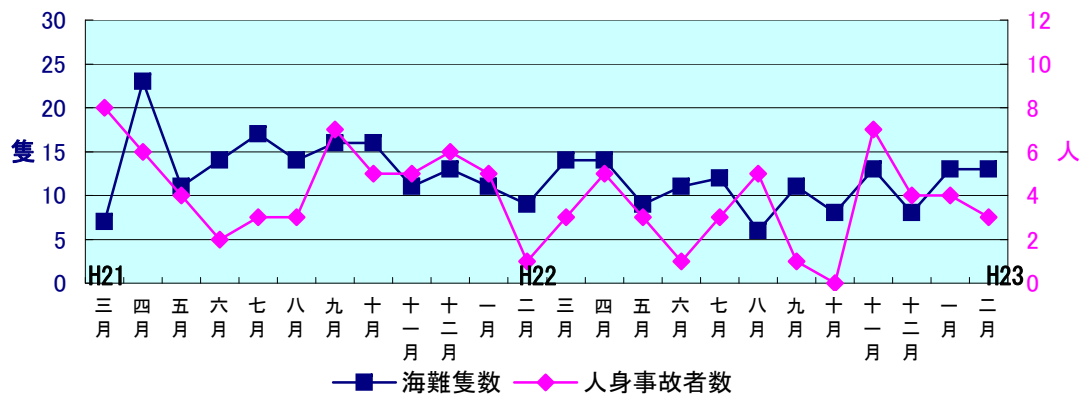
※ 以下の対策は、船舶に乗船している者を対象としたものである。

警戒態勢の種類	津波予報の種類	津波到来までの時間的余裕	船舶の対応						
			港内着岸船			小型船	錨泊船	航行船	
			大型船・中型船		大型船			小型船	
			一般船舶	危険物船	工事・作業船				
大津波警戒態勢	津波警報	なし	・荷役中止 ・陸上避難	・荷役・作業中止 ・危険物安全措施 ・陸上避難	・工事・作業中止 ・陸上避難	・陸上避難	・機関使用	・港外退避	・港外退避又は着岸のうえ陸上避難
		有	・荷役中止 ・港外退避	・荷役・作業中止 ・港外退避	・工事・作業中止 ・港外退避	・陸揚固縛又は港外退避	・港外退避	・港外退避	・港外退避又は着岸のうえ陸揚固縛
津波警戒態勢	津波	なし	・荷役中止 ・陸上避難又は係留強化	・荷役・作業中止 ・危険物安全措施 ・原則、港外退避	・工事・作業中止 ・陸上避難又は係留強化	・陸上避難	・機関使用	・港外退避	・港外退避又は着岸のうえ陸上避難
		有	・荷役中止 ・港外退避又は係留強化	・荷役・作業中止 ・危険物安全措施 ・港外退避	・工事・作業中止 ・港外退避又は係留強化	・陸揚固縛又は港外退避	・港外退避	・港外退避	・港外退避又は着岸のうえ陸揚固縛
津波注意態勢	津波注意報	津波注意 0.5m 程度	・荷役中止 ・係留索伸長、増しもやい等の係留強化	・荷役・作業中止 ・危険物安全措施 (一般船舶の措置)	・工事・作業中止 ・係留索伸長、増しもやい等の係留強化	・陸揚固縛、港外退避又は係留強化	・情報注意、港外退避又は機関使用	・港外退避	・港外退避又は陸揚固縛 ・係留索伸長、増しもやい等の係留強化

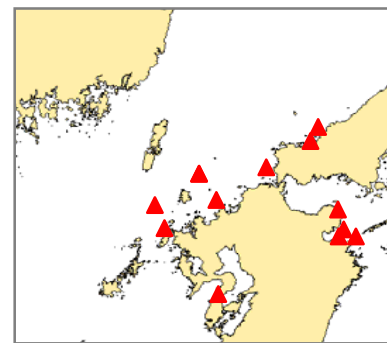
各船長等の関係者は、安全な避難場所の選考と所要時間を検討・確認しておく。

- ※1 津波来襲までの時間的余裕が有る場合とは、津波が到達する前に、港外退避場所又は陸揚固縛場所まで避難する時間的余裕がある場合。(なし：それがない場合)
- ※2 陸上避難：船舶での避難は高い危険が伴う場合、可能な限り船舶流出等の措置（係留強化等）を執ったうえで乗組員が陸上に避難すること。
- ※3 港外退避：沖合いの水深が深く、広い海域に避難すること。
- ※4 陸揚固縛：小型船を陸上の安全な場所に陸揚げし、流出しないように固縛したうえで陸上に避難すること。
- ※5 危険物安全措施：危険物を積載している船倉の開口部を閉鎖する等、危険物が船外に流出しないようにする措置のこと。

漁船海難発生隻数及び漁船における人身事故者数の推移



平成23年2月
漁船海難発生地点



県別の表は、各県に所在する海上保安部署において取り扱った海難の合計数を示しています。

別添 1

各特定港では、港則法第三十七条などに基き、各港の命令等が発せられることとなっており、各港の津波発生時に講ずべき対策などが定められています。左表は、各港の津波発生時の対応策をまとめたものです。

東北関東大震災 津波被害甚大

漁船海難月報 (速報)

平成二十三年二月分

第七管区海上保安本部